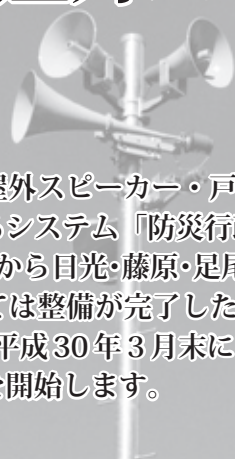


防災用屋外スピーカーからの 放送を開始します



市は、防災用屋外スピーカー・戸別受信機による一斉放送により、住民の皆さんに避難情報などの必要な情報を提供するシステム「防災行政情報システム」の整備を進めてきました。

平成29年4月から日光・藤原・足尾地域での運用を開始し、防災用屋外スピーカーを新たに設置する今市・栗山地域については整備が完了した箇所から随時運用を開始してきました。現在、工事が完了していない箇所についても、平成30年3月末には整備が完了し、4月からは市内に設置したすべての防災用屋外スピーカーからの放送を開始します。

くわしくは 総務課 防災対策室 ☎21-5166

防災用屋外スピーカーからの放送について

必要に応じて次の放送を行います。

また、皆さんの身体や生命に関わる情報については、昼夜を問わず、放送を行います。

・国が発表する緊急情報の放送

弾道ミサイルに関する情報／航空攻撃情報／大規模テロ情報／ゲリラ・特殊部隊攻撃情報／その他の国民保護情報／噴火警報（居住地域）／噴火速報／気象などの特別警報／緊急地震速報

・避難情報などの防災情報に関する放送

・行政情報などに関する放送

・定時放送

スピーカー機器の点検のため、定期的に楽曲などを放送します（今市地域の定時放送の開始時期については改めてご案内します）

・保守点検時のテスト放送

電話による防災用屋外スピーカーの 放送内容案内を行います

放送内容案内 ☎0180-992-188

「スピーカーから放送が流れたが、内容が聞き取れなかった」「もう一度、放送内容を確認したい」というときのため、電話自動応答による放送内容の案内を行います。

直近の放送から過去の放送が最大で18個まで録音されています。ただし、放送後24時間が経過したものは削除されます。

※電話の掛け間違いにご注意ください

※通話料金は、固定電話(市内)3分ごとに9.18円(税込)、携帯電話14秒ごとに10.8円(税込)です

※一部のIP電話、プリペイド式携帯電話、海外からの国際電話などからはご利用できません

市のホームページでも放送内容案内を行います

スピーカーから流れた放送内容は市のホームページでも公開しています。

掲載場所：ホーム（暮らしの情報）＞防災・安全＞防災＞防災用屋外スピーカーの放送内容について

URL：<http://www.city.nikko.lg.jp/soumu/okugaisupi-ka.html>

※携帯電話、スマートフォンからは右のQRコードも利用可



Jアラートのテスト放送を行います

全国瞬時警報システム(Jアラート)の動作確認のため、全国一斉情報伝達訓練を実施します。防災用屋外スピーカーおよび戸別受信機を自動起動させ、テスト放送を行います。

※災害発生などの理由により、予告なく中止になる場合があります

対象…市内において整備済みの防災用屋外スピーカー

※今市地域の一部スピーカーは放送しません

日時

3月14日(水)

午前11時ごろ

TEST



放送内容

①上り4音チャイム

②「これはJアラートのテストです」×3回

③「こちらは日光市です」

④下り4音チャイム

地震に備える

くわしくは
総務課防災対策室
☎(21) 5166

毎年のように世界各地で地震が発生し、尊い命が失われています。過去の災害からの教訓を踏まえ、地震に備えましょう。

緊急地震速報について

緊急地震速報とは、地震の発生直後に強い揺れの到達時刻や震度を予想し、素早く知らせる情報のことです。

気象庁は、最大震度が5弱以上と予想される地域を対象に緊急地震速報(警報)を発表し、携帯電話やスマートフォンにお知らせする他、防災用屋外スピーカーやテレビのテロップ放送などを行います。ただし、直下型地震や震源に近いうちでは速報が間に合わないことがありますので、特徴を理解することが大切です。

緊急地震速報は



携帯・スマホなどで、お知らせ

いざというときの行動

エレベーター内では



最寄りの階で停止させ、すぐに降りる

鉄道やバス内では



つり革や手すりにしっかりつかまる

自動車運転中は



ハザードランプを点灯し、ゆっくり停止する

家の中では



頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる

市の防災メールを活用しよう

市は、市内における気象や地震の情報はじめ、交通情報や杉並木倒木などの災害関連の情報をお知らせする手段として、メール配信サービスを行っています。災害に備え事前に登録しましょう。

日光市防災メールの登録方法

【パソコンから】

専用サイト(<http://service.sugumail.com/nikko-bousai/member/>)で登録

【携帯電話・スマートフォンから】

touroku-nikko-bousai@sg-m.jp または下記の QR コードを読み取り、空メールを送信してください。

仮登録送信後、本登録をして完了です。

※登録は無料

(通信料は登録者負担)



地震が起きる前にできること

①最低3日分の水や食料を備蓄

災害発生直後は、支援物資が届くまでに時間がかかることが想定されます。3日間を自力で乗り越える準備をしておきましょう。

②家の中の安全対策

家具の転倒防止や、玄関や通路のスペースの確保など、安全に待機や避難ができるようにしておきましょう。また、火災発生に備えて、消火器の設置も忘れずに。

③最寄りの避難所の場所、経路を確認

避難所などの場所は市ホームページから確認できます。避難所や安全な避難経路を確認し、いざという時に速やかに行動できるようにしましょう。

担当者から

災害情報はいくつもの手段で入手することが大切です(市防災メール、戸別受信機(防災ラジオ)、テレビ、ラジオなど)。いざというときのために、情報を取得する手段を準備しておきましょう。

そして、「私は大丈夫だろう」と油断せず、自分自身と大切な人を守るためにも、日頃からの備えをお願いします。



総務課防災対策室
あいだ けいいち 主任
合田 圭一 主任